

事業番号 新31 - 0010

平成31年度行政事業レビューシート（ ）												
事業名		大学改革支援産学官フォーラム			担当部局庁		政策統括官(科学技術・イノベーション担当)		作成責任者			
事業開始年度		平成31年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室		参事官(大学改革担当)		堀野 晶三			
会計区分		一般会計										
根拠法令 (具体的な条項も記載)		内閣府設置法(平11法89)第4条及び第26条			関係する計画、通知等		統合イノベーション戦略(平成30年6月15日閣議決定) 未来投資戦略2018(平成30年6月15日閣議決定)					
主要政策・施策		科学技術・イノベーション			主要経費		その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		○イノベーション創出につながる好事例を産学関係者で共有し、産学ともに横展開を進めていく。 ○改革を進めるために現場が必要とする規制緩和等の政策を関係府省に提案し、制度改革につなげる。 ○次世代の研究大学の経営層を育成する。										
事業概要 (5行程度以内。別添可)		○幹事会の下にビジョン策定委員会を設置。幹事会の意見を踏まえ、年度内にビジョンを決定。 ○個別事項について議論を行うワーキンググループを、まずは2～3程度設置。 ○全体会合において、ビジョン策定委員会や各ワーキンググループの検討事項等について情報共有・意見交換、その他フォーラムの運営に関する重要事項について議論。 ○一般参加者を交えた公開シンポジウムを開催。 ○海外大学の先進事例を学ぶとともに、日本の取組を海外に発信するための海外ネットワークの構築。										
実施方法		委託・請負										
予算額・執行額 (単位:百万円)				28年度	29年度	30年度	31年度	32年度要求				
		予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	42.6	60.5				
			補正予算	-	-	-	-					
			前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
			翌年度へ繰越し	-	-	-	-					
			予備費等	-	-	-	-					
		計	0	0	0	42.6	60.5					
		執行額	0	0	0							
		執行率(%)	-	-	-							
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-									
平成31・32年度 予算内訳 (単位:百万円)		歳出予算目		31年度当初予算	32年度要求	主な増減理由						
		科学技術基礎調査等委託費		42.6	57.6							
		委員等旅費			1.5							
		職員旅費			1.4							
		諸謝金			0							
		計		42.6	60.5							
		成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標		成果指標			単位	28年度	29年度	30年度
大学・国研が産学官を交えた知識集約型の中核となるイノベーション・エコシステムの構築を促進するため、大学・国研の経営環境の改善を図る。成果目標として、大学・国研等における企業負担研究開発費について、2025年度までに2014年度(1,151億円)比で3倍増を目指す。				大学・国研等における企業負担研究開発費		成果実績	億円	-	-	-	-	-
						目標値	億円	-	-	-	-	3,453
						達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)		総務省「科学技術研究調査」										

活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込	32年度活動見込	
		「ビジョン策定委員会」を年5回程度開催 各「ワーキンググループ」を年5回程度開催 「全体会合」を年2～3回程度開催	活動実績	回数	-	-	-	-	-	
			当初見込み	回答	-	-	-	13	-	
単位当たりコスト		算出根拠		単位	28年度	29年度	30年度	31年度活動見込		
		全体会合等の開催経費／開催回数	単位当たりコスト	百万円	-	-	-	1.6		
			計算式	経費/回数	-	-	-	20.8百万/13回		
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策								
		施策								
		測定指標	定量的指標		単位	28年度	29年度	30年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
				実績値	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	-									
	新経済・財政再生計画改訂工程表 2018	取組事項	分野:	-						
		(第1段階) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	30年度	31年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
				成果実績	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-	-
				達成度	%	-	-	-	-	-
(第2段階) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	30年度	31年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
			目標値	-	-	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と取組事項・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善				
	項 目		評 価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	我が国がグローバル競争に打ち勝ち、イノベーションによる持続的成長を実現するためには、破壊的ともいえる画期的な科学技術イノベーションを生み出す場である大学・国研に活力を与えることが必要であり、事業の目的は国民や社会のニーズを反映しているものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	大学改革の推進に係る取組は特定の地域に限定するものではなく、また産学官の各セクター間をまたがる取組であること等から、国として行うべき事業である。さらに、フォーラムでの検討事項の実現には、内閣府及び関係省庁における政策実行が求められる。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	科学技術イノベーションの中核的実行主体である大学・国研の機能強化のため、未来投資戦略2018、統合イノベーション戦略に基づき実施する事業であり、政策目的の達成のために必要かつ優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	一般競争入札を行うことで、競争性を確保している。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	
	所管府省名	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果			
	改善の方向性			

外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努めるべき。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
現状通り	事業の進捗管理を適切に行うとともに、予算の効率的な執行に努める。						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
平成30年度	内閣府（新31 - 0013）						
※平成30年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。							
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円) 内閣府 政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付 42.6百万円 ↓ 委託【一般競争入札(総合評価)】 委託先 42.6百万円 大学改革支援産学官フォーラムにおける調査及び運営事業を実施							

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1								